



町立診療所

っている。目的は、救急医療にかかる経費に充てるといふもの。

西澤委員 入院料の歳入で、平成27年度入院患者数の平均は8名だったが、平成28年度はどれくらい見込んでいるか。

若本診療所主査 今年度は7名を見込んでいる。

吉原委員 外来患者数が2百92人増えている。これはなぜか。

若本診療所主査 今年2月から心療内科が出来たことにより、1日平均35人を見込んでいる。

無量谷委員 診療所所長の

任期はどうなっているのか。

岩川副町長 平成28年度以降については、嘱託医師という形で勤務していただくことを予定している。

《国保会計》

鷺見委員 平成30年度から移行する都道府県単位の国保会計について、具体的によく分からないのだが。

藤田町民課長 国保の計算式は、幌延町は4方式といつて資産割があるが、道ではそれを抜いた3方式で基準の税率を示すというよう

な説明があった。最近になって国のほうでガイドラインが示されてきたが、道の情報が入って来ていないので、今後色々と例示をしながら協議していきたい。

《後期高齢者会計》

鷺見委員 75歳以上の対象者は何名か。

岡田環境衛生主幹 2月末現在で、3百36名。

《水道会計》

西澤委員 水道管の耐用年数はどれくらいか。

植村施設主幹 硬質塩化ビニール管で40年とされている。

地域の課題をとらえて

3氏が一般質問



西澤 裕之

・新規起業支援等について
・医療・福祉に従事しようとする方への支援策について

《質問》 商工業の振興と企業誘致及び起業支援について

開業のための新店舗建設に対する支援や、空き店舗・住宅を活用した新店舗改修に対する支援策について検討を進めるとあるが、新規起業支援事業については触れられていない。事業の関係性を考えると、併せて検討することが望ましいと思うが。

町長 新規起業支援や企業誘致は、地方の創生において重要な施策の1つと認識している。施設整備・雇用促進・事業継続等における支援内容の検討協議を進め、早期実現を目指す。

質問 町長は、昨年の12月定例議会において企業誘致に関して、今はまだ話は出来ないが、その時が来れば話をする旨の発言をしている。

その後、進展はあったのか。

町長 道内の食料品製造業者が新規分野の開拓にあたって適地を探していたことから、本町での事業展開の可能性について打診したところ、事業概要等について説明があり、町としても支援に関して条件提示をすべく調整を図っていた。しかし、2月初旬に先方から、



幌延市街